

(公財)日教弘 教育研究助成事業
秋田支部 2025年度 教育研究論文募集要項

教育研究助成事業は、学校教育の振興と教職員の資質向上に資するための支援を行うことを目的にしています。

- 1 主 催** 公益財団法人日本教育公務員弘済会秋田支部
- 2 事業の趣旨** 県内教育関係者による教育実践研究の報告の場とし、優れた研究論文を表彰・助成するとともに、秋田支部のホームページに掲載し、本県学校教育の発展に寄与します。
- 3 募集部門**
- (1)学校部門 秋田県内の国・公・私立の幼・小・中・高・特別支援・高専等の各学校及び教育機関等並びにそこに勤務する教育関係者で組織する教育研究団体
- (2)個人部門 上記の学校や教育機関等に勤務する教育関係者(退職者を含む)個人やグループ
- 4 応募の要件**
- (1)研究内容 「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から、応募者が具体的に研究主題を決め、実践の様子、子どもの変容等がよく分かる内容でまとめてください。
研究の「要旨」と「論文」を作成してください。
- (2)論 文 量 「要旨」 A4判48字×43行×1段組×1枚とし、この中に執筆者の所属・役職・氏名・研究主題・研究の要旨をまとめてください。
- 「論文」 A4判24字×43行×2段組×4枚とし、この中に研究主題・執筆者の記載欄及び図表・写真等を含めてください。
- (3)論文形式 研究の「目的」「仮説」「検証」「実践」「考察」「結び」が分かるようまとめてください。
- (4)留意事項 ①原則として論文はワードや一太郎等で作成すること。
②公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等に既に発表したもの及び他団体に応募済みのものは応募しないこと。
③他の論文等にある写真、図表や長い文章を引用する際には、応募者が版権所持者の引用許可をとること。
- 5 募集期間** 2025年4月～8月29日(金) (期日厳守)
- 6 応募方法** 応募者は、「応募票」と「要旨」「論文」の文書ファイル(電子データ)をEメール等で下記の(公財)日教弘秋田支部宛に提出してください。なお、個人情報についてはこの申請に関わる事業以外の目的で利用することはありません。
- 7 選 考** 部門ごとの優れた論文は、教育研究論文選考委員会の選考と秋田支部幹事会の議(9月～10月)を経て、秋田支部長が決定します。結果は文書で連絡(10月)しますが、受賞理由など選考結果以外の問合せには応じられません。
- (スケジュール)
- <選考の観点1> ①現代の教育課題を適切に取り上げているか。
②教育課程上適切に位置づけられ、授業の改善に資するものとなっているか。
③児童・生徒の主体的な変容・発達の姿が見られるか。
④理論と実践が一体となった研究であるか。
⑤その研究内容は価値が高く、他の学校等でも活用できるか。
- <選考の観点2> ①論旨や意見は明確であるか。
②論文の展開や文章の構成は筋道立っているか。
- 8 助 成** 奨励以上の応募者には研究助成金を給付します(10月)。
- <研究助成金> 最優秀賞10万円 優秀賞6万円 入選4万円 奨励2万円
また、上位論文は(公財)日教弘本部が募集する日教弘教育賞に推薦します。
(推薦の対象となるのは、過去5年間未推薦の現職者の論文です)
- 9 事後の義務** (1) 研究助成金を受けた応募者には「受領書」を提出していただきます。なお、法令により、「個人部門」で5万円以上の助成金を受領した場合は、「個人番号(マイナンバー)」の提出が必要となります。
(2) 入選以上の論文(所属、氏名含む)は、本県学校教育の振興・発展を願い、秋田支部ホームページに掲載される予定です。
- 10 その他** (1)「要旨」「論文」の記載例や「応募票」等は支部ホームページから入手できます。
(2) ご不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。